

2019年9月27日

各位

(株)コベルコ マテリアル銅管

当社発行済株式の譲渡に関するお知らせ

現在、当社発行済株式は株式会社神戸製鋼所（以下、神戸製鋼所）が 55%、三菱マテリアル株式会社（以下、三菱マテリアル）が 45%を保有していますが、当社事業のさらなる拡大、成長に向けて、両社の保有する当社株式の 90%を日本産業パートナーズ株式会社（以下、日本産業パートナーズ）が管理・運営する日本産業第五号投資事業有限責任組合等が間接的に出資する特別目的会社へ譲渡することについて、両社と日本産業パートナーズの間で合意されましたのでお知らせいたします。なお、10%は神戸製鋼所が継続保有することになります。

また、古河電気工業株式会社（以下、古河電工）の銅管関連事業を分割して設立される新会社（以下、古河銅管事業新会社）の全株式および **Furukawa Metal(Thailand)PCL**（以下、**FMT**）の古河電工保有分につきましても日本産業パートナーズが取得することで合意されたことも発表されました。日本産業パートナーズの発表通り、今後、当社と古河銅管事業新会社、**FMT** 及びこれら子会社との事業一体運営化についても取り組んで参ります。

当社を取り巻く銅管市場ですが、主用途であるエアコンを始めとする空調分野は、国内では安定した需要が、海外ではアジアを中心に引き続き拡大する需要が見込まれます。加えて省エネや環境ニーズの高まりにより銅管には細径化等高付加価値化をより一層求められることが予想されます。当社は 2004 年に神戸製鋼所と三菱マテリアルの銅管事業を統合し設立されて以来、国内外のお客様の多種多様なニーズにお応えしてまいりましたが、このような需要環境に対応し、一段の事業成長を果たすためには設備や研究開発へのより一層の投資と企業基盤の強化が必要になるものと考えています。そのためには日本企業の潜在成長力に注目し、企業の事業再編や成長機会の追求を支援する日本産業パートナーズの下で、その実現を目指すことが最適な道筋と考えております。

当社は今回の株式譲渡と、古河銅管事業新会社・**FMT** 及びこれら子会社との事業一体運営を通じ、アジアにおける銅管事業のリーディングカンパニーを実現すべく、取り組んでまいります。今後とも、ものづくりの原点に立ち返り、高度な開発力、技術力で、これからも社会に貢献してまいります。

1. 日本産業パートナーズ株式会社の概要

1) 名称	日本産業パートナーズ株式会社
2) 所在地	東京都千代田区丸の内 2-1-1 明治安田生命ビル 15 階
3) 代表者	代表取締役社長 馬上 英実
4) 事業内容	ファンドの管理・運営・情報提供業務
5) 資本金	1 億円
6) 設立年月日	2002 年 11 月 1 日

2. 当社発行済株式の譲渡日程

2020 年 3 月 2 日 (予定)

以上